

# 気づいて！子供の

# 車内放置



宮城県警察シンボルマスコット

みやぎくん



子供の車内放置は、児童虐待です。

子供の命を救うためには、あなたの「気づき」が必要です。

## 管理者が行うべき対策

- 車内放置禁止の表示を掲示
- 定期的な駐車場巡回を行う
- 店内アナウンスの実施
- 巡回方法や注意点検箇所をマニュアル化
- 定期訓練の実施（発見時の対応、応急措置等）
- 点呼・朝礼での注意喚起
- 巡回点検日誌等の実施状況の確認

## 巡回点検時の装備品

- 携帯電話等の通信手段
- ハンマーやガラスクラッシャー
- ガムテープ（窓を割る際に使用）
- 懐中電灯
- 専用ジャンパーや腕章 等



## ！ 駐車場巡回のポイント ！

- 最低1時間に1回は駐車場を巡回点検する  
時期、時刻、地域など必要に応じて巡回頻度を増やす
- 車内の状況を1台ずつ確実に点検する
- スモークガラスや黒色フィルム、「BABY IN CAR」等のステッカーを貼った車に注意する
- チャイルドシートがある場合は、毛布や衣類をかけて子供を寝かせていないか確認する

暑い季節だけでなく  
涼しい季節でも実施する

## 車内で子供を発見した場合



窓ガラスを叩き、子供の意識があるか確認する（反応を確かめる）

### 意識がない場合

管理者に連絡し、110番通報・119番通報

店内アナウンス等で当事者の呼び出しを行う

110番通報での指示を仰ぎながら  
必要に応じて、窓ガラスを割って救出

子供を涼しい場所へ移し、応急措置を行う  
救急車到着を待つ

### 意識がある場合

子供の様子を見守りながら管理者に連絡

店内アナウンス等で当事者の呼び出しを行う

呼び出しを続けても名乗り出ない場合  
管理者の判断のもと110番通報を行う

みなさんの毎日の巡回が、子供たちの命を救います。  
車内放置を見つけた際は、ためらわず110番通報を！

## 宮城県警察